

9月9日は「救急の日」

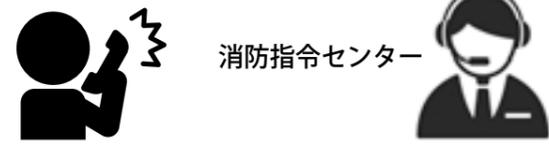


※写真は「たかさき消防共同指令センター」の様子

救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを順番に尋ねます。

慌てず、ゆっくりとお答えください



通報者：火事ですか？救急ですか？

救急です。

住所はどこですか？

藤岡市〇〇△△番地です。

住所は必ず市町村名から伝えてください。住所が分からない時は近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください。

どうしましたか？

父親が胸の痛みを訴えて倒れました。

最初に誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください。また分かる範囲で意識、呼吸の有無などを伝えてください。

おいくつの方ですか？

65歳です。

あなたの名前と連絡先を教えてください

私の名前は〇〇□□です。電話番号は…

※その他、詳しい状況、持病、かかりつけ医などについて尋ねられることがあります。答えられる範囲で伝えてください

救急車が来るまで

・応急手当が必要な場合は、電話で消防指令センターより指示が示されます。指示に従い処置をしてください

・応急手当をしている人以外にも人手があるときは救急車の来そうなところまで案内が出ると、救急車の到着が早くなります

--- 用意しておくの良い物 ---

・保険証・診察券・お金・靴・お薬手帳(普段飲んでいる薬)

※乳幼児の場合は母子健康手帳・紙おむつ・哺乳瓶・タオルなど

救急車が来たら伝える内容

- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急処置の内容
- ・具合の悪い人の情報(持病、かかりつけ医、普段飲んでる薬、医師の指示など)

救急車を呼ぶか迷ったとき

救急相談窓口がありますのでご相談ください。

救急病院テレホンサービス(24時間対応)

☎0274-23-6699

小児救急医療電話相談

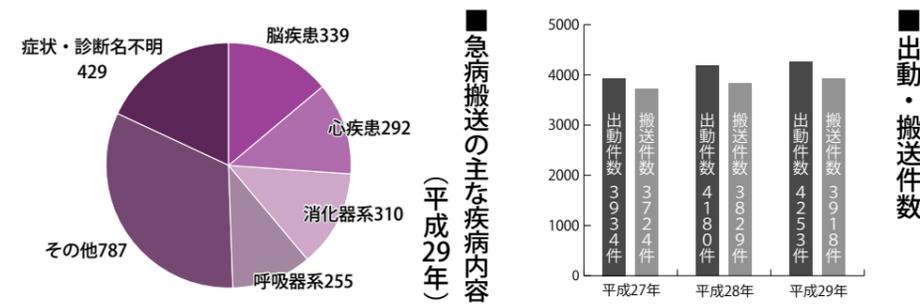
(月～土曜日 午後6時～翌朝午前8時、日曜・祝日・年末年始 午前8時～翌朝午前8時)

☎#(シャープ)8000

休日当番医

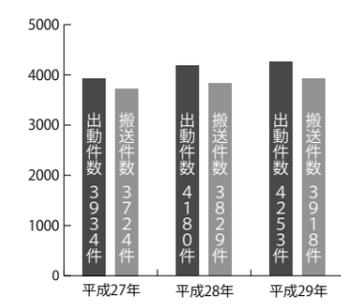
日曜日などの休日に急病や歯が痛くなった時は、休日当番医を受診してください。休日当番医は広報紙、新聞、藤岡多野医師会・藤岡多野歯科医師会ホームページで確認ください。

救急出動の現状



■急病搬送の主な疾病内容 (平成29年)

■出動・搬送件数



「地域の救急医療を守るため 私たちができること」

コンビニ受診をやめましょう
 ・休日や夜間に、自分の都合で救急外来の診療を受けようとするのはやめましょう
 ・休日はまず休日当番医の診察を受けてください
 かかりつけ医を持ちましょう
 ・体調不良の際に緊急受診が必要かを判断できることが大切です。日常的な健康管理のため定期的に健診を受けることや病気の予防のためのアドバイスを行ってくれるかかりつけ医を決めましょう
 「そのうち治るだろう」と我慢して、症状がひどくなってから夜間や休日に病院に駆け込むことはやめましょう
 ・十分な検査、治療が受けられるよう早めにかかりつけ医の診療時間内に受診しましょう

多野藤岡広域消防本部では、増加の一途をたどる救急出動に対応するため、救急現場に消防隊やドクターヘリコプターを出動させるなど、病院での治療がいち早く始まるよう早期搬送体制を整えています。9月9日は救急の日です。救急車の適正利用について考えましょう。

問い合わせ 多野藤岡広域消防本部警防課(☎23306)・健康づくり課(☎2808)

救急医療機関

現場到着から病院までの平均時間(平成29年度)

27分01秒



現場

入電から現場到着までの平均時間(平成29年度)

7分42秒



消防指令センター

(たかさき消防共同指令センター)

119番通報を受け付け、災害地点を特定。災害の種別や規模により、出動車両を選別し、出動指令を行う。



119番



入電から搬送まで